

インベスコ世界ブロックチェーン株式ファンド

インベスコ世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)

愛称：世カエル 世界を変える技術 追加型投信/内外/株式/インデックス型

※当レポートでは、「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド」を「世界ブロックチェーン株式ファンド」、
「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)」を「予想分配金提示型コース」ということがあります。

特別レポート

年初来の運用と 直近のリバランスを振り返る

レポートのポイント

- 1 世界ブロックチェーン株式ファンドの年初来リターンは47.1%、全公募投信で2位/5754本中※1
- 2 リバランスでは金融サービス関連銘柄などを新規に組み入れ
- 3 短期的な調整は考えられるものの、長期的なブロックチェーン産業の成長期待は変わらず

年初来の 良好な運用成績を 振り返る

世界ブロックチェーン株式ファンドの年初来リターンは47.1%（2020年12月30日～2021年4月30日）となりました。同期間のMSCIワールド指数、NASDAQ総合指数（共に円換算、配当込指数）は、それぞれ16.6%、15.1%でした。

良好な運用成績の背景には、ブロックチェーンを土台とするビットコイン等の暗号資産の機関投資家による活用拡大に伴い、ブロックチェーン関連ビジネスの成長期待が高まったこと等がありました。一方で、2月の景気回復期待からの米国長期金利急騰や、4月の米国キャピタルゲイン税率引き上げ観測等の影響から、暗号資産価格がボラティリティ上昇を伴って下落したこと等はマイナスとなりましたが、**年初来のリターンは日本の公募投信の中で第2位/5754本中（※1）となり、昨年1年間の22位/5447本中（※2）に続き、好調なパフォーマンスを維持しています。**

また、5月頭には四半期に一度のリバランスが実施されています。当レポートでは新規組み入れ銘柄のご紹介をするとともに、今後の運用の見通しについてご紹介していきます。

※予想分配金提示型コースは運用開始が2021年3月11日であるため、年初来の運用成績をお示しすることが出来ません。※ファンドの騰落率は課税前分配金再投資ベースの基準価額（信託報酬控除後、後述の「ファンドの費用」参照）のものです。※上記は過去のデータであり、将来の運用成績をお約束するものではありません。※1 資料作成時点（2021年5月17日）時点で過去4カ月のリターンが取得できる公募投資信託5754本が集計対象。※2 資料作成時点（2021年5月17日）時点で2020年の年間リターンが取得できる公募投資信託5447本が集計対象。どちらも出所はFundmark/DL

本レポートは、資料作成時点における、当社の株式・マルチアセット部の見解からインベスコ・アセット・マネジメント株式会社が作成した資料であり、将来の運用成績などをお約束するものではありません。また、当資料に示す見解は、株式・マルチアセット部以外の、インベスコの運用チームの見解と異なる場合があります。

当資料ご利用の際は、最終頁の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をお読みください。
お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)

四半期のリバランスを実施 暗号資産関連銘柄中心に 新規組み入れ

当ファンドが連動を目指す指数では、四半期毎に組み入れ銘柄の入れ替え（リバランス）を行います。5月のインデックスリバランスでは、指数で注目している8つのブロックチェーン産業（ブロックチェーン金融サービス、ブロックチェーン技術ソリューション、マイニング・ハードウェア他）のうち、**ブロックチェーン金融サービス関連銘柄を中心に新規銘柄を組み入れています。**

昨年夏頃から、米国を中心とする機関投資家による暗号資産の保有が積極的に行われるようになり、関連銘柄の新規上場も活発化したことで、ブロックチェーン関連銘柄への投資の選択肢は一段と拡がりました。**今回のリバランスでは、暗号資産取引所関連銘柄に加えて、アセットマネジメント、投資銀行関連銘柄等も追加しました。**

2021年5月の主な新規組入銘柄

Coinbase Global

ブロックチェーン金融サービス
米国
時価総額：6.4兆円

2021年4月上場。大手暗号資産取引プラットフォーム企業。預かり資産の大半は機関投資家資産。プライムブローカレッジサービス強化等により、暗号資産の機関投資家活用拡大の恩恵を期待。

Coinshares International

ブロックチェーン金融サービス
ジャージー
時価総額：1,004億円

2021年3月上場欧州最大のデジタル資産運用会社。ビットコイン等デジタル資産のパフォーマンスに連動する上場 ETPs（Exchange Traded Products）の残高増による管理報酬増加を期待。

Galaxy Digital Holdings

ブロックチェーン金融サービス
米国
時価総額：1.0兆円

ブロックチェーン、デジタル資産分野に注力した金融機関。資産運用、投資銀行、プリンシパル投資事業等を展開。機関投資家向けトレーディング事業中心に業績拡大を期待。

テスラ

ブロックチェーン決済システム
米国
時価総額：72.0兆円

大手電気自動車メーカー。同社の電気自動車購入におけるビットコインでの決済を2021年3月に米国で導入。欧州などにも拡大する予定を発表。リバランス時点での、同社の暗号資産による決済の活用を評価した。

出所：ブルームバーグ ※上記はエルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクティインデックスの構成銘柄に関する情報であり、実際のポートフォリオとは異なります。
※上記は投資対象銘柄の例示を目的として示したものであり、当該銘柄に対する投資を推薦、勧誘するものではありません。
※上記は2021年5月3日時点の指数の組入れ情報を基に作成しています。産業分類や国名はエルウッド社の情報を基にインベスコが作成。

ご参考：エルウッド社のブロックチェーン産業分類

ブロックチェーン産業分類	想定される収益モデル
ブロックチェーン技術ソリューション	提供するサービスへの課金など
ブロックチェーン決済システム	決済手数料など
エネルギー	暗号資産に関連するエネルギー資産のリース料など
トークン・インベストメント	所有する暗号資産の価値上昇など
マイニング・テクノロジー	暗号資産マイニング技術やソフトウェアサービス料など
マイニング・ハードウェア	暗号資産マイニングの装置部品など
ブロックチェーン金融サービス	暗号資産を活用した金融サービスの取引手数料など
マイニング・オペレーション	暗号資産マイニングの報酬など

出所：エルウッド社の資料に基づいてインベスコが作成。上記は資料作成段階のものであり、予告なく変更されることがあります。

当資料ご利用の際は、最終頁の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をお読みください。
お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

“

金融分野で
今後の成長が期待される
DeFi（分散型金融）は
管理者の不要な
自律型の金融サービス

金融サービスカテゴリーでは、今後中長期での成長を期待できる分野として、DeFi（分散型金融、Decentralized Finance）に注目しています。

DeFiとは、従来の金融サービスのように中央で管理する企業がいなくても、自律的に運営される、ブロックチェーン上の金融サービスなどのことを言います。従来の金融サービスですと、誰と誰が取引をして、誰にいくら送金をした、といったデータを、サービスを提供する企業が保管・管理していたわけですが、DeFiの場合ブロックチェーン上にすべての取引情報が記録されますので、中央管理者がいなくとも複数の人や組織で保有し、データ（取引履歴）が正しいことが担保されます。また、その特性から既存の金融機関が人手や多額の経費をかけてやっていることがDeFiであれば人もいらず、非常に安価に実現できてしまう、とも言われています。

様々なDeFiサービスが使われるようになっていますが、代表的なものには暗号資産を貸し借りできるサービスや、分散型取引所といわれる暗号資産の取引サービスなどがあります。

このようにDeFiでは、証券や保険、融資などの金融サービスを低コストで実現することが期待されています。特にトレーディング、プライム・ブローカレッジといった機関投資家ビジネスでの活用が見込まれます。

“

今後の見通し
短期的な調整はあれど
長期的な成長期待に
変化はない

グローバル金融市場では、米欧を中心とした新型コロナワクチンの接種の進展を受けた景気回復、それに伴う中央銀行による利上げ等により、徐々に金融政策が正常化に向かう可能性があります。その過程では、2月に見られたような長期金利急騰等による、ブロックチェーン関連銘柄を含む高成長株、高バリュエーション株等の短期的な株価調整局面も考えられます。こうした**マクロ環境の変化による短期的な影響は避けられないと考えられるものの、中長期でみたブロックチェーン産業の成長期待に変化はなく、引き続き受益者の皆様の資産形成のお役に立てる投資分野であると考えています。**

例えば、経済・政治などのリーダーが集まる世界経済フォーラムが5月に出したレポート（※1）では、株や債券を含む様々な資産がブロックチェーンなどでデジタル化されていく可能性があるとして述べています。その**市場規模は850兆米ドル（9.4京円、1米ドル＝110円換算）を超え、既存金融がブロックチェーン化した際の影響の大きさをうかがい知ることができます。**

また、昨年来、ビットコインを含む暗号資産への投資を開始したり、暗号資産に投資する金融商品を開発する機関投資家が続々と増えています。こうした動きは、先に述べたDeFiや金融市場のブロックチェーン化などに先立つ動きであると考えられます。**長期的に世界を変える技術・企業への投資と捉えて、中長期的な視点で、引き続き当ファンドをご愛顧頂けますようお願い申し上げます。**

※1 「Digital Assets, Distributed Ledger Technology and the Future of Capital Markets」-WORLD ECONOMIC FORUM

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド
インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)

ファンドの特色

1. 主として、マザーファンド^{※1}受益証券への投資を通じて、日本を含む世界各国のブロックチェーン関連株式に投資を行います。効率的な運用を目的として、ブロックチェーン関連株式を投資対象とする上場投資信託証券にも投資することがあります。
2. エルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス (円換算ベース) ^{※2}の動きに連動する投資成果^{※3}を目指します。
3. 実質外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行いません。
4. インベスコ・キャピタル・マネジメント・エルエルシー (米国、ダウナーズグループ) に、マザーファンドの運用指図に関する権限を委託します。

◆分配方針

- 各ファンドの決算日 (同日が休業日の場合は翌営業日) に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。
 - ・インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドの決算日: 毎年7月10日
 - ・インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型) の決算日: 毎月10日
- 分配金額は、委託会社が、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。
- ただし、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。

※予想分配金提示型の分配方針の詳細については下部の「予想分配金提示型の分配方針」を参照ください。

※1 ファンドが投資対象とするマザーファンドは、「インベスコ世界ブロックチェーン株式マザーファンド」です。

※2 ◇ファンドは、エルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス (円換算ベース) をベンチマークとします。◇エルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス (円換算ベース) とは、基準日前営業日のエルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス (米ドルベース) の数値を、委託会社が基準日当日の米ドル為替レート (対顧客電信売買相場の仲値) で独自に円換算したものです。◇エルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックスは、エルウッド・アセット・マネジメントが独自の分析に基づき選定した銘柄で構成され、ソラティブ AG (ソラティブ社) によって算出、公表されています。◇ソラティブ社は、エルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス (当指数)、およびその登録商標、当指数データの利用結果に関して、何時、いかなる点においても明示的、黙示的な保証または確約を行いません。ソラティブ社は当指数を正確に算出するために最善を尽くしますが、指数提供者としての義務にかかわらず、投資家および金融商品の仲介者を含む第三者に対して、当指数の誤りを指摘する義務を負いません。ソラティブ社による当指数の公表および金融商品に関連した目的での当指数または当指数の商標利用の使用許諾は、ファンドへの投資を推奨するものではなく、また、ファンドへの投資に関してソラティブ社の保証または意見を表明するものではありません。

※3 ファンドは、ベンチマークと連動する投資成果を目指して運用を行いますが、基準価額とベンチマークの動きは乖離する場合があります。

予想分配金提示型の分配方針

・予想分配金提示型の場合、分配対象額の範囲^{※1}内で、決算日の前営業日の基準価額^{※2}に応じて、以下の金額の分配を目指します。

- ※1 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含む配当等収益および売買益 (評価益を含みます。) 等の全額とします。
- ※2 基準価額は1万口当たりとし、支払済の分配金累計額は加算しません。

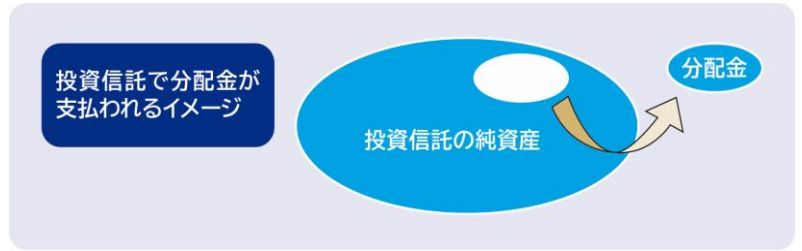
決算日の前営業日の基準価額 (1万口当たり)	分配金額 (1万口当たり、課税前)
11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

- ・基準価額に応じて、分配金額は変動します。
- ・基準価額が上記の一定の水準に一度でも到達すればその水準に応じた分配を継続する、というものではありません。
- ・分配を行うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期決算以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。
- ・決算日の前営業日から決算日までの間に基準価額が急激に変動した場合等、基準価額水準や市況動向等によっては委託会社の判断で上記とは異なる分配金額となる場合や分配が行われない場合があります。
- * 上記は、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド
 インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)

収益分配金に関する留意事項

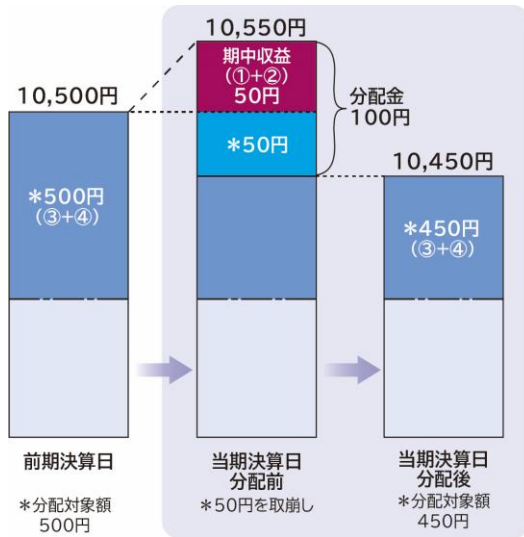
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



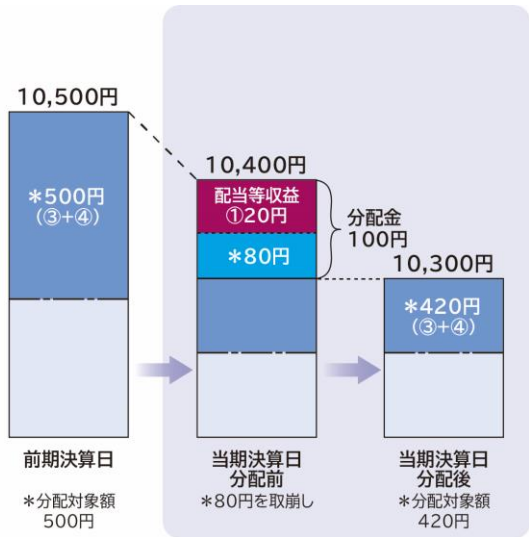
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

■ 前期決算日から基準価額が上昇した場合



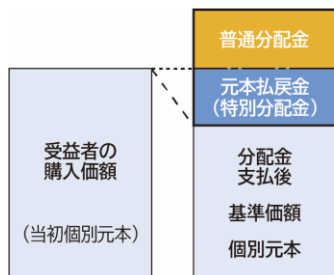
■ 前期決算日から基準価額が下落した場合



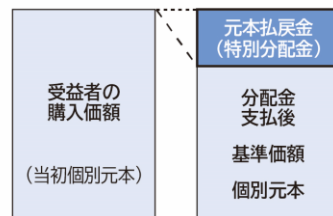
(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。
 * 上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

- 受益者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部ないし全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

■ 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



■ 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金（特別分配金）は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金（特別分配金）部分は**非課税扱い**となります。

普通分配金：個別元本（受益者のファンドの購入価額）を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金（特別分配金）：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

(注) 普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目論見書）「手続・手数料等」の「ファンドの費用・税金」をご参照下さい。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

ファンドの投資リスク

ファンドは預貯金とは異なり、投資元本は保証されているものではないため、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて受益者に帰属します。ファンドは実質的に国内外の株式など値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた株式などの値下がりやそれらの発行者の信用状況の悪化などの影響により基準価額が変動し、損失を被ることがあります。

購入のお申し込みの際は、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡しますので、必ず内容をご確認いただき、ファンドの内容・リスクを十分ご理解のうえ、ご自身でご判断ください。基準価額の変動要因として、①価格変動リスク、②信用リスク、③カントリー・リスク、④為替変動リスク、⑤流動性リスク、その他の留意点などがあります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入の申込受付日の翌営業日の基準価額に販売会社が定める 3.30%（税抜3.00%）以内 の率を乗じて得た額
信託財産留保額	ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）	日々の投資信託財産の純資産総額に 年率1.573%（税抜1.43%）以内 の率を乗じて得た額とします。運用管理費用（信託報酬）は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。 なおインベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドでは毎計算期間の最初の6カ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）では毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。
その他の費用・手数料	<ul style="list-style-type: none"> ● 組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用などは、実費を投資信託財産中から支払うものとします。これらの費用は運用状況などによって変動するため、事前に具体的な料率、金額、計算方法および支払時期を記載できません。 ● 監査費用、目論見書・運用報告書の印刷費用などは、投資信託財産の純資産総額に対して年率0.11%（税抜0.10%）を上限として、インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドでは毎計算期間の最初の6カ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）では毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。

* お客さまにご負担いただく費用の合計額については、保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

お申込みメモ

購入単位	お申し込みの販売会社にお問い合わせください。 * 分配金の受け取り方法により、「分配金再投資コース」と「分配金受取りコース」の2コースがあります。
購入価額	購入の申込受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	お申し込みの販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金の申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として換金の申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
購入・換金申込不可日	ニューヨーク証券取引所、ロンドン証券取引所のいずれかの休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する日には、購入・換金のお申し込みの受け付けを行いません。
申込締切時間	原則として毎営業日の午後3時まで（販売会社所定の事務手続きが完了したもの）
換金制限	投資信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金申込には一定の制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取り消し	取引所などにおける取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申し込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた購入・換金のお申し込みの受け付けを取り消すことがあります。
信託期間	<ul style="list-style-type: none"> ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 2019年7月11日から2029年7月10日まで（設定日：2019年7月11日） ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 2021年3月11日から2029年7月10日まで（設定日：2021年3月11日）
繰上償還	<ul style="list-style-type: none"> ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 信託契約の一部解約により、受益権の総口数が30億口を下回ることとなった場合などは、信託期間の途中で償還することがあります。 ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 信託設定日より1年を経過した日以降において、信託契約の一部解約により、受益権の総口数が30億口を下回ることとなった場合などは、信託期間の途中で償還することがあります。
決算日	<ul style="list-style-type: none"> ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 毎年7月10日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日） ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 毎月10日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日）
収益分配	<ul style="list-style-type: none"> ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 年1回の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 毎月の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。 <p>※委託会社の判断により分配を行わないことがあります。収益分配の詳細は「ファンドの特色」と「予想分配金提示型の分配方針」の項目をご参照ください。</p> <p>※「分配金再投資コース」でお申し込みの場合は、分配金は税引後無手数料で再投資されます。</p>
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。配当控除は適用されません。
スイッチング	「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド」と「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）」との間でスイッチングが可能です。販売会社によっては、どちらか一方のファンドのみの取り扱いとなる場合やファンド間でスイッチングが行えない場合があります。また、換金するファンドに対して税金がかかります。詳しくは、販売会社にご確認ください。

※各ファンドについて個別に記載がない箇所については両ファンドの共通記載事項です。
※販売会社によっては、どちらか一方のファンドのみの取り扱いとなる場合があります。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)

販売会社 (投資信託説明書 (目論見書) のご請求・お申し込み先)

- 受益権の募集・販売の取り扱い、投資信託説明書 (目論見書) の交付、運用報告書の交付代行、分配金・換金代金・償還金の支払いおよび分配金の再投資※に関する事務などを行います。

※ 分配金を受け取るコースのみを取り扱う販売会社は当該業務を行いません。

金融商品取引業者等の名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	※1 世界ブロックチェーン株式ファンド取扱い販売会社	※2 予想分配金提示型コース取扱い販売会社
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○		○		○	○
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○		○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○	○	○
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第7号	○		○		○	
株式会社常陽銀行 (委託金融商品取引業者 めぶき証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第45号	○		○		○	
スルガ銀行株式会社	登録金融機関	東海財務局長(登金)第8号	○				○	
日産証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第131号	○		○		○	○
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第50号	○			○	○	○
株式会社広島銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第5号	○		○		○※3	
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第152号	○	○			○	○
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○		○		○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○	○	○
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1771号	○				○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○	○	○

※1 世界ブロックチェーン株式ファンドはインベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドのことを表しています。

※2 予想分配金提示型コースはインベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型) のことを表しています。

※3 インターネットでのみのお取り扱いとなります。

- 当ファンドの照会先 インベスコ・アセット・マネジメント株式会社 (受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)
電話番号: 03-6447-3100 ホームページ: <http://www.invesco.co.jp/>

スキマ時間の幅広い情報収集に!

インベスコ・アセット・マネジメントTwitterページ

スマートフォンやタブレットでQRコードを読み取ってご利用ください。



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)

「当資料のお取り扱いにおけるご注意」

当資料はインベスコ・アセット・マネジメント株式会社が作成した販売用資料です。当資料は信頼できる情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完結性を表明するものではありません。また、過去の運用実績は、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料で詳述した分析は、一定の仮定に基づくものであり、その結果の確実性を表明するものではありません。分析の際の仮定は変更されることもあり、それに伴い当初の分析の結果と差異が生じる場合があります。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見などは特に記載がない限り当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。ファンドの購入のお申し込みの場合には、投資信託説明書（交付目論見書）を販売会社よりあらかじめまたは 同時にお渡しますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託は預金や保険契約と異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関は投資者保護基金には加入していません。ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。ファンドは、株式/債券など値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。これらの運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。

インベスコ・アセット・マネジメント

商号等：インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第306号
加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

お問い合わせ先：お問い合わせダイヤル 03-6447-3100
受付：営業日の午前9時から午後5時まで
ホームページ <http://www.invesco.co.jp/>